

(平成27年6月作成)

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	2203	(H.26)No.	-
-----------	------	-----------	---

事務事業名	事業所内保育事業		
担当部局名	子ども部	担当室名	保育幼稚園室
		室長名	山岡 尚子

会計区分	事業コード	199303
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	地域型保育事業	
項 児童福祉費	(小事業名)	
目 保育所費	事業所内保育事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施 策	3	子育て・子ども支援
	小 施 策	3	地域における子育て支援の充実
重点施策コード		3-4.子ども3人目プロジェクトの推進(待機児童ゼロ作戦)	

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
保育所における待機児童の問題が深刻化する中、会社の事業所の施設等で、従業員の児童を保育すると共に、地域枠を設け、市の認可事業として、0～2歳児の保育を実施し、保育サービスの供給量を増やすとともに、地域の実情に応じた多様な保育サービスを提供する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画		待機児童の解消と働きやすい職場環境整備のため、事業所内保育施設の設置を促進し、平成27年4月より1事業所を認可。従業員以外の地域の保育を必要とする児童を10人受け入れた。

事業内容
事業所内保育所において、従業員以外の保育所に入所できない0～2歳児の保育を実施する事業所内保育実施事業者に対し、地域型施設給付金の支弁等を行う。

H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
小規模保育事業所 1か所 委託児童数10人	小規模保育事業所 1か所 委託児童数10人	小規模保育事業所 1か所 委託児童数10人

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費		22,162千円	22,162千円	22,162千円	22,162千円
内 国・県支出金		16,620	16,620	16,620	16,620
内 地方債					
内 その他()					
一般財源	(0)	5,542	5,542	5,542	5,542
人工数					
職員		0.43人	0.43人	0.43人	0.43人
臨時職員等		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	(0千円)	3,225千円	3,225千円	3,225千円	3,225千円
①+②総事業費	(0千円)	25,387千円	25,387千円	25,387千円	25,387千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが必要な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
子ども・子育て支援新制度が平成27年4月から施行され、待機児童対策の一つとして、家庭的保育、小規模保育、事業所内保育等の地域型保育事業が市町村の認可事業として創設された。	未だ待機児童は増加しており、十分な保育サービスを供給できていない状況である。企業とも連携し、事業所内保育所を増加させ適切な保育サービスを提供していき待機児童の解消を図る。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	育児休業明け等の年度途中の入所希望者の保育を実施することにより、女性の社会参加を促進し、子どもを安心して産み、育てることができる取組として大いに貢献している。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 ばりっ子すくすく計画
ニーズ量を見極めながら適正な規模で事業を実施していく。	